

**NOSAI 北海道**  
**オホーツク統括センター**  
**(旧 NOSAI オホーツク)**

**求人のご案内**



# 道内 5 農業共済が合併



5つの統括センターに組織機能を継承

本年 4 月 1 日に、みなみ北海道、北海道中央、十勝、北海道ひがし、オホーツクの道内 5 農業共済が合併し新たに「北海道農業共済組合」(呼称：NOSAI 北海道) が設立されました。新組合の組合員数は、約 2 万 8 千人、国が示す農業共済の事業量を示す事業規模点数は 8 7 0 万点で全国の 2 5 % を占め、国内最大の農業共済組合になりました。旧 5 組合の本所を統括センターに位置づけ組織機能を継承した体制となっています。



オホーツク統括センターは、世界遺産の知床国立公園を擁し、約 280 k m の海岸線が海の幸豊富なオホーツク海と接する北海道らしい風景に包まれた地域で、9 診療所に 108 人 (女性 34 人) の獣医師が勤務しています。畑作も盛んで NOSAI の事業規模は道内有数です。東部は和牛の繁殖育成、中央部はタイストールからフリーストール、ロボット搾乳まで様々な集約酪農、北部は放牧を取り入れた酪農というように牛に関する全ての飼養形態が存在し、発生する病気の種類や病態も様々です。診断、治療、予防指導、生産獣医療。獣医師にとっては、とてもやりがいのある充実した仕事のできる地域です。

# どの診療所からも中規模都市に数十分



住んでみれば分かります。各診療所の周囲には商業施設、病院等が万遍なく配置され、気象面では北海道の中では降雪量が少なく地震などの自然災害もすくない、非常に生活しやすい地域です。



診療中にキタキツネ、エゾシカとの遭遇は日常茶飯事、運が良ければヒグマとの遭遇も？ 大自然の中で仕事ができます。冬の積雪時は、一面の白銀の世界。道路の存在を示す矢印は除雪時に役立つ目印で北海道ならではの標識です。

## 基礎系ゼミの出身 臨床研修未経験

心配はいりません！

損防指導課  
獣医師研修担当部署

支所・診療所

新人定期講習会

プリセプターシップ

2年目個別研修

支所内交流

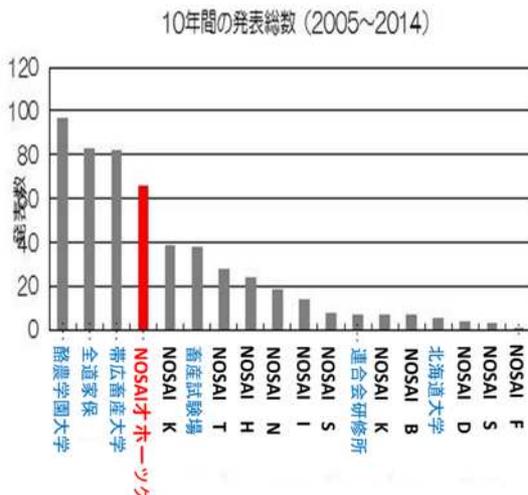
スキルアップ講習会

網走青年獣医師会

酪農学園大学地域連携協定

統括センター独自の獣医師養成プログラムを持ち、Web conference system(テレビ会議システム)を導入、毎月定期的に新人講習会やステップアップ講習会を開催しています。9診療所がWebで繋がっており、各診療所に居ながらにして講習を受けることができます。組合全体で若手獣医師の臨床家への道をサポートしています。

## 学会発表数と受賞数



受賞内容	数
日本獣医師会長賞	1
北海道地区学会長賞	7
北海道獣医師会長賞	3
北海道獣医師会優秀論文	3
家畜診療全国発表会農林水産大臣賞	1
吉田賞	2
奨励賞	1
局長賞	2
協会長賞	1
家畜診療賞	3
<b>合計</b>	<b>24</b>

2007年～2022年(15年間)

手前味噌ですが、学会発表数は臨床系団体でも北海道内トップクラスです。

“自由な学び”の気風が若手獣医師の研究意欲を後押ししています。

道内、全国で数々の学会賞を受賞しており、獣医師のモチベーションも高く、研究成果は農家の皆さんに還元されています。

次に診療所に配備されている設備、検査機器等についてご紹介します。

# 油圧式大型手術台

- 開腹手術や高度な外科手術は  
手術室に搬入して実施
- 新人も多様な症例を経験
- 安全で清潔な手術



**獣医学術的に、より高度な探求の試み**

全診療所に手術台と枠場が設置されています。  
9診療所のうち5箇所では2台の手術台が配備され、多くの症例を体験できます。

# 充実した携帯型超音波装置の体制

- ◆現場1人1台のエコー
- 早期妊娠鑑定
- 発情日予測
- 繁殖以外への応用
- エコーを使った研究



**最先端の繁殖診断技術の提供**

繁殖用超音波装置は1人1台。早期妊娠診断、雌雄判別、授精・治療適期の判断等農家の経営を支える繁殖効率の改善に貢献するばかりでなく、蹄病、各種関節疾患、乳房、胸腔・腹腔臓器等全ての疾病の診断に積極的に超音波装置を応用しています。

## 高性能の超音波診断装置

### ◆カラードップラー

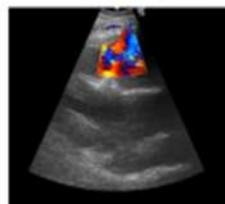
高解像度

→より高度な診断

→診断に基づいた治療

→診断に基づいた予後判断

診断無くして治療・予防無し



獣医学術的に、より高度な探求の試み

カラードップラーをはじめ高解像度のエコーが各診療所に1台あります。より高度な診断、それに基づいた治療や予後診断に活躍しています。

## デジタルX線装置

### ◆DR

→「高速」「高解像度」

「低線量で安全」

→現地で診断

→迅速な治療



獣医学術的に、より高度な探求の試み

超音波診断装置ばかりでなく、充実した手術室の他、血液検査機器・デジタルレントゲン（CR、DR）・細菌検査・等各種検査装置も完備、より高度な診断・治療技術を追求し、農家の皆さんの生産性向上に貢献することを目指しています。

# 飼養繁殖管理ソフトが世界標準！

## • Dairy Comp 305の導入

アメリカの飼養管理ソフト

→全国のNOSAIで初導入

→全診療所に導入

→コンサルタント的視点も！



**実現可能な助言・指導が出来る体制構築**

近年、飼養繁殖管理ソフト DairyComp305 が導入され、個体の診断・治療ばかりでなく疾病予防・生産性向上についてコンサルティングができる NOSAI 獣医師を目指し体制づくりを進めています。



**仕事もプライベートも  
常に全力投球！**

オリンピックで一躍有名となったカーリングを始め、スキーやスノボなどウィンタースポーツが盛んで、各町村にスキー場が完備されており家族で冬を楽しんでいます。トレッキング、乗馬やフィッシングなど夏も存分に楽しめます。

# 元気なママさん獣医師達

北海道における女性NOSAI獣医師誕生の地  
多数のママさん獣医師が子育て+仕事を両立  
みんなで子育て応援

## 育児休暇取得実績

女性獣医師 14人(27回)

男性獣医師 6人(7回)

夫婦で交互に取得したケースも



多くの女性獣医師が現在子育てをされており、サポート体制も整備されています



次ページから先輩獣医師が就職一年後に書いたミニレターを掲載します。  
仕事の雰囲気伝われば幸いです。

# 臨床の現場から … 後輩へ送るミニレター …



酪農学園大学 卒業

井上 すみれ Sumire Inoue

湧別支所 湧別家畜診療所

令和3年4月就職

## Q オホーツクの教育プログラムについての感想は？

オホーツク管内の診療所では手厚い教育体制が整備されており、1年目の獣医師は毎月2回の新人定期講習会で、教育係である先生から「獣医として今後10年は食べていける」知識・教養をたっぷりと学ぶことができます。右も左も分からない状態からのスタートを余儀なくされ、仕事をする中で何かと行き詰まりやすい新人獣医師にとっては、毎日の診療ですぐ実践できる考え方を身につけられる大変ありがたい体制です。

## Q 目指す獣医師像は？



今は自分の診療が本当に良かったのかと毎日頭を悩ませる日々で、理想の獣医師までは長い道のりを感じていますが、ゆくゆくは自分の得意分野を持ち、新しい知識で牛の獣医療をより進歩させる人材の一人になりたいと考えています。また湧別診療所の先輩獣医師は質問や相談をしやすい先生たちばかりで、困った時は必ず手を差し伸べてくれます。どの先生にも尊敬すべき面・見習いたい面があり、診療所はロールモデルで溢れています。素晴らしい所を受け継いだ獣医師になるのが私の希望です。

## Q 後輩へ一言、アドバイスをお願いします。

大学時代は無限の可能性があります。少しのことで「自分はその分野は向いていない」と、選択肢を容易に狭めてしまいがちですが、勿体ないです。私自身、大学時代牛にほとんど縁がありませんでしたが、一回は実習に行ってみようと NOSAI 実習を受けたところ、大動物診療の楽しさに魅了されてしまいました。ぜひ自分の心が一番引っ張られる分野を追求してください。

## 臨床の現場から … 後輩へ送るミニレター …



東京農工大学 卒業

高桑 ともみ Tomomi Takakuwa

NOSAI オホーツク 興部支所 紋別家畜診療所  
平成 31 年 4 月就職

### Q 臨床獣医師として、やりがい、生きがいを感じることは？

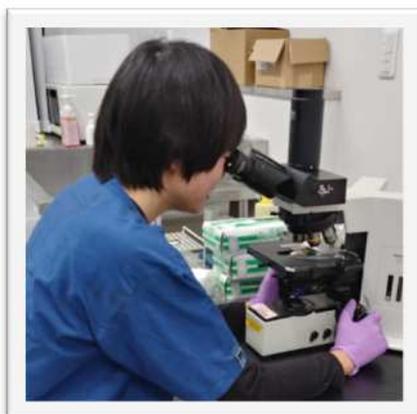
なかなか、自分の行った治療のなにが効果的だったのかを実感することは少なく、牛の生命力・再生力に感服する毎日です。そのなかでも、繁殖検診で自分が排卵誘起させた牛にいい発情がきたときや、診療を経て元気になっていく牛をみると嬉しいですし、やりがいを感じます。少しずつでも自分の技術や知識が向上していることを実感でき、それを現場に活かすために試行錯誤する日々は楽しく、いつも新鮮な気持ちで働いています。



### Q これからの希望は？

現時点ではその日その日の個体診療に手一杯で、その農家さんが牛群全体としてどのような問題を抱えているか、といったことにまで頭がまわっていません。まずはひとりの獣医師として信頼されることを第一に、そして、多岐にわたる相談に応じられるよう、様々な知識・技術を得て、現場に活かしていけるよう努力したいと思います。

### Q 後輩へ一言、アドバイスをお願いします。



就職先選びとしてと、硬くなることなく、興味を持った場所へは柔軟にどんどん行ってみたいと思います。学生だからこそ見学できる・体験できることがありますし、時間を充分にとれるのも学生の特権です。そして、学業だけでなく、自分の好きなことに対しても、存分に時間をかけ学生生活を楽しんでください。そのなかで、私たち北海道のNOSAI 家畜診療所とご縁があれば幸いです。

## 臨床の現場から … 後輩へ送るミニレター …



帯広畜産大学 卒業

坂口 加奈 Kana Sakaguchi

NOSAI オホーツク 湧別支所 佐呂間家畜診療所

平成 31 年 4 月就職

### Q 臨床獣医師として、やりがい、生きがいを感じることは？

日々の診療で出会う患畜は、教科書通り単純明快ではなく、病態や治療に悩むことも多いです。だからこそ、患畜の状態が改善し、子牛が走り回るようになったり、搾乳牛がばくばく餌を食べるようになったりするのを見ると、やりがいを感じます。更に診療を終え、数カ月後に「あの時のあの子、元気になっているよ」と農家さんに話していただくと頬が緩みます。

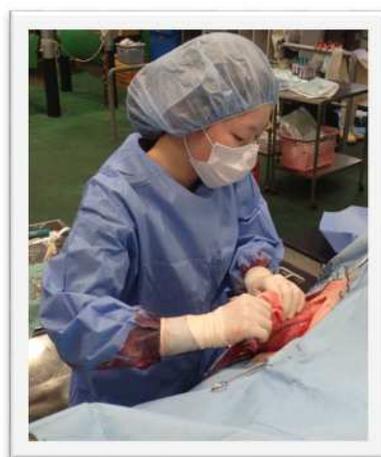
### Q これからの希望は？



大動物の臨床獣医師は現場に出ると1人で診療を行うので、自分の考えを治療に反映することが出来ます。ここは面白い点であり大きな責任を伴う点でもあるので、日々学び、一人前の獣医師になりたいと思っています。また農家の方に分かり易く診療内容を伝えることが、今の課題のひとつです。こつこつ信頼関係を築き、話し掛け易い獣医師になりたいです。その会話から農家の方の思いや悩みを汲んで、診療や疾病予防に活かしていきたいです。

### Q 後輩へ一言、アドバイスをお願いします。

私は大学時代に牛を好きになり、大動物臨床を志しました。濡れた鼻、つぶらな瞳、牛のかわいさを未だ知らない方は実習へ是非…！実際に働き始めて、縦にも横にも沢山の人と関わることが出来るのは、北海道の特長であると実感しています。まだまだ反省も多い日々ですが、優しい農家の方、勉強熱心な先輩方、明るい同期に支えられ、刺激を受けています。どの進路を選択しても不安は尽きないと思いますが、ここには素敵な出会いが沢山あります。お待ちしております。



# 臨床の現場から

## … 後輩へ送るミニレター …



東京大学 卒業

山東 駿 Shun Sando

NOSAI オホーツク 大空支所 女満別家畜診療所

平成 30 年 4 月就職

### Q 臨床獣医師として、やりがい、生きがいを感じることは？

牛を診て、自分なりの考えを持つ事が出来るのが臨床の面白い点だと思います。何がヒントになるかわからないので、日常生活をぼーっと生きていないか、自問自答しながら、楽しく診療しています。仕事は上手くいく事ばかりではありませんが、自身が治療した牛が元気になって、農家の方にお礼の言葉を頂いたりすると、とても嬉しい気持ちになります。また、具体的に強く生きがいを感じるのは、難産を無事に終えた時です。緊張しながらも無事に子牛が生まれてきた時に得られる安堵や達成感は、自身の原体験として今でも大切にしています。

### Q これからの希望は？

今は自身の力不足を痛感する毎日です。牛を診てもわからない事ばかりで、不安になる事もあります。なので、当面の目標は早く一人前の獣医師になる事です。ある程度一人で仕事出来るようになった後は、研究や発表活動なども積極的に行い、自身の知識を貪欲に深めていきたいです。そして、牛の事なら何でも知っている獣医師になり、その知識を今日お世話になっている農家の方に還元したいです。



### Q 後輩へ一言、アドバイスをお願いします。

私は大学5年生の時に北海道に実習で訪れ、その魅力に惹かれ大動物を志望する様になりました。在学中は牛に触れる機会は少なく、実習前は「牛について何も知らない自分でも大丈夫なのか」と不安でしたが、今思うのは、「何も知らなくて当然だ」という事です。大学内で勉強する事だけでなく、現場に出て初めて分かる事が多いからです。実習中は、獣医師や農家の方と触れあい、雰囲気を感じることが出来れば、それだけで十分です。少しでも興味のある方は、是非気軽に実習に訪れてみてください！獣医療を通じて畜産に貢献してみませんか？



## 臨床の現場から … 後輩へ送るミニレター …



麻布大学 卒業

石橋 愛子 Aiko Ishibashi

NOSAI オホーツク 佐呂間家畜診療所

平成 29 年 4 月就職

### Q 臨床獣医師として、やりがい、生きがいを感じることは？

自分が診療に携わった牛が良くなってきているとき、ついに現場復帰できたときは大きな喜びを感じます。また、お産で無事に子牛が生まれてきてくれたときは何よりもほっとしますし、産業動物として無事に成長していく姿を見せてくれることが何よりも嬉しいです。しかし、すぐに良くなる牛もいればなかなか病態が好転しない牛もあり、牛を治すことの難しさ、自分の力不足を痛感する日々です。目の前の牛に何が起きているのか、治療法はこれでいいのか、先輩方や農家さん、牛たちに助けてもらいながらこの仕事と全力で向き合っている最中です。



### Q これからの希望は？

独立したとはいえ、まだまだ悩むこともわからないことも多く、日々の診療でいっぱいになってしまっているのが現状です。まずは個体診療をしっかり行うために必要な知識と技術を身に付け、目の前のことをひとつずつ確実にこなしていきたいです。将来的には診療だけでなく、その群、その農家さん全体の牛管理についても考えられるようになりたいです。また、農家さんから牛の話でも世間話でも何でも話してもらえそうな人でありたいと思っています。そのためどんなことを聞かれても答えられるよう、視野を広く様々なことについて勉強していきたいです。

### Q 後輩へ一言、アドバイスをお願いします。



私自身、NOSAI という組織があることは知っていましたが具体的にはよくわからず、実習に参加して現場の先生方からお話を聞いたことでこの仕事について理解を深めることができました。進路など難しいことや細かいことは考えず、まずは気軽に実習に参加してみることもありだと思います。現場の先生方が日々、どんなことを考えて診療しているのか、農家さんの熱い思いなど、決して教科書には載っていないことが詰まっているはず。乳牛と言ったら北海道。牛も自然もスケールの大きい北海道の現場をぜひ見に来てください。

# 臨床の現場から ～東京大学の後輩へ送るミニレター～



伊藤 祥子 Yoshiko Ito

NOSAIオホーツク 湧別支所 佐呂間診療所  
平成28年度就職

**Q** 臨床獣医師として、やりがいや生きがいを感じることは？

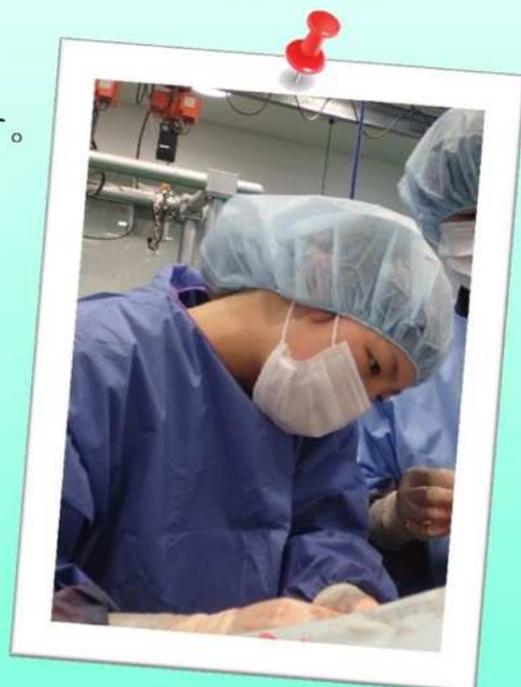
**A** 知識も技術もまだまだ未熟で助けてもらってばかりですが、治療が上手くいって農家さんに感謝される時には喜びを感じますし、純粋に動物が好きなので元気な子牛や農家さんの飼っている犬猫達、たまに出会う野生動物を見てほっこりしています。また、大動物臨床の現場では、単に臨床の知識だけでなく、飼料学や経営学など幅広い分野が関わってくることに、とてもやりがいを感じています。

**Q** これからの希望は？

**A** 今はまだ自分の力不足を少しでも解消し、一人前に診療を行えるようになりたいです。また、エコーやレントゲン、手術室等充実した設備があるので、これらを活用し知識や技術の向上につなげたいと思います。将来的には、臨床にとどまらず幅広い分野を学ぶとともに、個々の診療だけでなく農家単位での経営についても考えられるようになりたいです。

**Q** 後輩へ一言、アドバイスをお願いします。

**A** 大学時代における外部での実習は、今しかできないとても貴重な機会です。大学で大動物をほとんど学ばないから、女性だから、などと自分の世界を狭めず、少しでも興味があればこの貴重な機会を有効に活用し、実習に参加してみてはいかがでしょうか。将来大動物臨床とは関わらない職業に就く方でも、きっとその経験は糧になると思います。



# 臨床の現場から

～日本獣医生命科学大学の後輩へ送るミニレター～



豊田 史佳 Fumika Toyoda

NOSAIオホーツク 大空支所 女満別診療所  
平成28年度就職

Q

臨床獣医師として、やりがいや生きがいを感じることは？

A

臨床獣医師としてのやりがいは、自分が治療に携わった牛が回復した姿を見ることができたときはもちろんのこと、農家の方から直接感謝の言葉を頂けたときです。患畜に対して治療方針を考え、自分の治療した結果をみてさらに治療を考えたりと、毎日試行錯誤して診療を行うことで充実した日々を過ごせています。日々楽しく仕事ができ、この仕事を選択してよかったと感じています。

Q

これからの希望は？

A

今年の4月に就職し、知らないことやできないことが多く、先輩方だけでなく農家さんの協力のもと日々学ばせてもらっています。今は少しずつ知識もつき、出来ることが増えてきましたが、まだまだ助けて頂いている状況です。まずは一通りのことを自信を持ってできると言えるようになることを目標に頑張っていきたいです。また目の前の牛を治療するだけでなく、農家の経営を考えた治療を提案できるようになりたいです。そのため、日々遭遇する一つ一つの症例を大切に、地道に努力できればと思っています。

Q

後輩へ一言、アドバイスをお願いします。

A

獣医師としての仕事は、大動物臨床、小動物臨床、公務員など様々で、卒業後の進路を決めることは容易なことではないと思います。授業や先輩から聞いた話だけで決断をするのではなく、実際に興味のある現場での仕事内容を実習という形で体験してください。授業では得られないことが得られると思います。また現場で働く獣医師の先生と話すことで、その職業についてのイメージややりがいかわかるとと思います。獣医学生との6年間は、長いようで短いです。学年に関係なく、将来についてはやめに行動することをお勧めします。



## LINE のビデオ通話による個別説明を行っています

当組合の概要・業務の内容・待遇等に合わせ、事務所内の状況・先輩方から仕事の取組み、又は余暇の過ごし方など紹介しますので、是非、申し込んでください。希望される方は、以下の手順により進めてください。



- ①左記の QR コードで、北海道 NOSAI オホーツク採用担当を友達追加
- ②友達追加後に、「企業説明希望」とメッセージを送付してください
- ③NOSAI オホーツクよりメッセージ受領後返信いたします  
※自動返信ではないので返信が遅れることもあります。ご了承ください
- ④日時を決めて、ビデオ通話にて説明を行います

個人情報の利用目的：お預かりした個人情報は組合からの連絡や業務の案内、ご質問に対する回答の送付に利用します。  
個人情報の第三者への開示・提供の禁止：組合はお預かりした個人情報を適切に管理し、第三者に開示いたしません。  
個人情報の安全対策：組合は個人情報の正確性及び安全性確保のためにセキュリティに万全の対策を講じています。

組合名：北海道農業共済組合 オホーツク統括センター

呼称： NOSAI 北海道 オホーツク統括センター

所在地：〒099-0879 北海道北見市美園 497 番地 1

TEL：0157-66-6000

URL：<http://www.nosaiok.or.jp> (旧 オホーツク NOSAI)

<http://www.hknosai.or.jp> (北海道 NOSAI)

就職についての問い合わせ先

TEL：0157-66-6000

担当者：家畜部長 山崎

総務部長 岡内